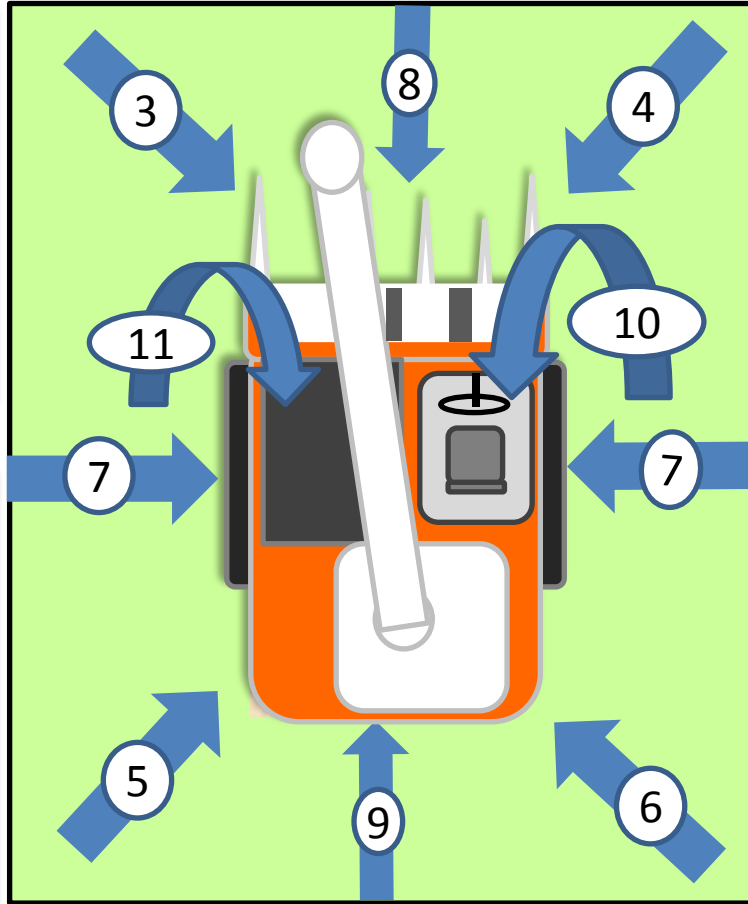
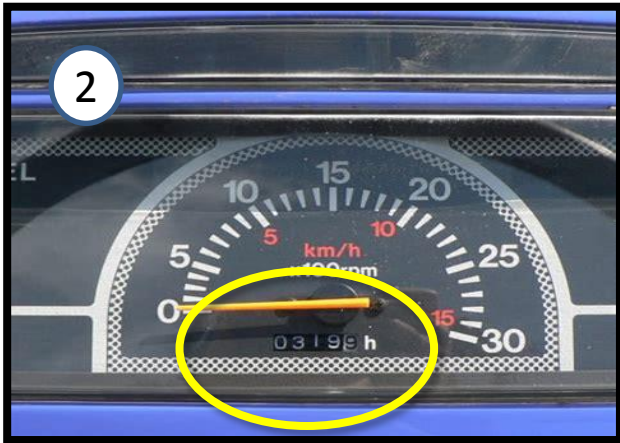


コンバイン撮影方法



撮影手順

- ① 機番・型式
- ② アワーメーター
- ③～⑥
左右前後の角から
- ⑦クローラー全体(左右)
- ⑧前方
- ⑨後方(カッター)
- ⑩運転席(全体)
- ⑪(フタを開けて)こぎ胴

注意事項

- ・チェーン、歯の有無の確認
- ※口頭にてベルトの有無も確認
- ・クローラー(キャタピラ)の状況確認(亀裂、損傷等)をお願いします。
- ・可能であれば、エンジンがかかるかどうか確認をお願いします。
- ※エンジンをかける際はニュートラルで※説明書・マニュアルがあれば尚良し!

参考資料

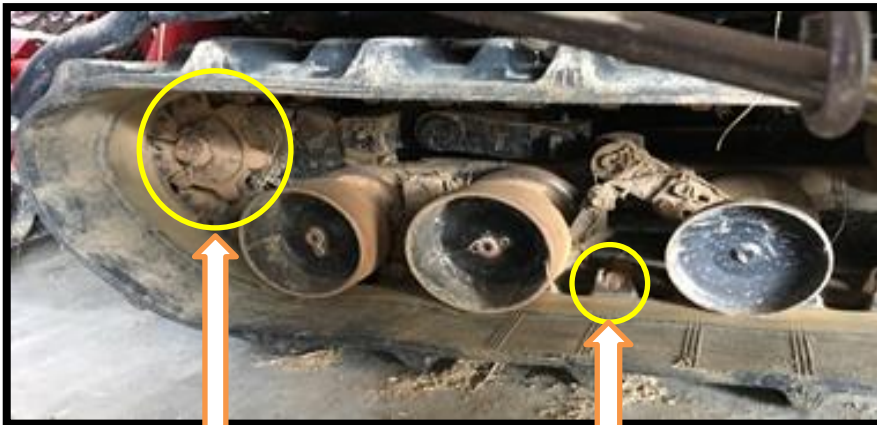


チェーン

可能であれば、こぎ胴(カバーを上にあけて)を撮影してください。



前方から見た爪、歯



《sprocket》

摩耗し芯金との間が広くなるとクローラが外れやすくなりますので、必ず写真を撮ってください。

《芯金》

摩耗し根本がすり減っているとクローラが外れやすくなりますので、必ず写真を撮ってください。



《ひび割れ》

全体写真とは別にひび割れ等不具合がありましたら写真を撮ってください。

点検項目

		良	不良
1	エンジンはかかるか(異音、かかりの悪さ)		
2	バッテリーに異常はないか(液漏れ、内容量の減少、劣化等)		
3	燃料漏れがないか(バルブのゆるみ、ホース等から)		
4	クローラのひび割れ、劣化等		
5	駐車灯・バックランプ(点灯・消灯)		
6	エアコン(冷暖房のきき具合)※キャビン付の場合		